

教授

松本 昭彦

MATSUMOTO Akihiko

Profile

学科長、栄養専攻教授。1979年群馬大学卒。館林市立第二中学校教諭、桐生市立境野中学校教諭、群馬県教育センター長期研修員、桐生市教育委員会指導主事、群馬県教育委員会東部教育事務所指導主事、学校人事課管理主事、桐生市立川内中学校校長、群馬県教育委員会東部教育事務所・管理主監・所長、中部教育事務所所長、学校人事課課長、群馬県立中央中等教育学校校長を経て、2017年4月より現職。2020年桐生市教育委員会教育委員など。

2017年「栄養士養成施設における授業評価アンケートの活用と展望」明和短大論文。2017年「学習指導要領における教育方法について」明和短大教育実践報告書、2019年「主体的・対話的で深い学びに向けての一考察～教師の発問を手がかりとして～」明和短大研究ノートなど。



学生へメッセージ

学生の皆さん、皆さんはもう「生徒」ではなく「学生」です。学生生活では、一人一人が、自覚を持って主体的に行動することが必要です。まず、生活を自分自身の計画に基づいて進められるように、スケジュール管理を始めましょう。

大学には長い休みもありますが、反面、たくさんするべきことがあります。授業の予習や復習はもちろん、レポートの作成、校外での実習やその準備、ボランティア活動、アルバイト、友人とのおつき合いなど、時間がいくらあっても足りないかもしれません。もし、自分のすべきことを忘れてしまうと、単位を落としたり、追加の課題を出さなければならなくなったりします。さらに、その予定のほとんどには相手がいるのです。するべきことをしないと相手の方や周囲の方に迷惑をかけることになります。それは、自分自身の信用を失うことにもなりかねません。

ただ、見方を変えれば「学生」はそれだけ自由だということでもあります。

時間を自分の予定にしたがって過ごすことは、社会に出ると当たり前です。スケジュール管理とは、自分の時間をいかに有意義に、いかに無駄なく使うのかを考えることなのです。楽しいと思いませんか。

この大学での生活が、より充実したものになるよう、皆さんも楽しいスケジュール管理の仕方を身に付けて下さい。